

平成 30 年度土壤医資格登録者の業績関係 CPD 評価結果(中間報告)

－ 小業績申請の CPD 評価に高い評価 －

平成 30 年度の土壤医資格登録者の土づくり業績について、これまでに申請等のあったものを対象とした CPD 審査委員会が、4 月 22 日に開催されました。昨年秋に追加された CPD 評価メニューについて、土壤医資格登録者に十分知られていないこともあり、今回、審査対象となった件数は 37 件とやや少なめでした。

土づくりに関する業績申請をしやすくするため、昨年秋に「土壤医資格登録と継続研鑽に関する要綱」(以下、研鑽要綱)が改正され、個別の取組(土壤診断に基づく個別圃場の生育改善等いわゆる小業績)が新たな評価対象メニューとなっております。

今回、個別取組で申請のあった件数は 12 件でした。個別の取組についての研鑽要綱における単位数の幅は 5～30 単位となっておりますが、今回申請のあった業績の CPD 審査結果では 15～30 単位と皆さん高い評価となっております。特に、土壤診断により作物の収量や品質の向上が認められた取組については上限ないしそれに近い評価となっております。

平成 30 年 1 月から CPD 評価対象になった土壤医の会の活動業績(当該年度に正会員平均で 10 単位/人以上となった土壤医の会が対象で活動に関わった正会員各人に対して単位を付与)については、まだ活動結果等の整理できていない土壤医の会が多いこともあり、申請は 1 土壤医の会のみでした。

土づくり業績の CPD 評価結果は、昨年度から開始された資格登録者の活動表彰に大いに影響しますので、今後、積極的に申請して下さい。

なお、平成 30 年度の土壤医の会の活動業績や個別の業績等についての申請をまだ済ませておられない方は 5 月中に申請をお願いします。

表 業績の CPD 評価結果

	対象 件数	単位数		備 考 (研鑽要綱の単位数の幅)
		最高	最低	
1. ①業績レポート	12	30	15	業績 A:産地等の取組 10～60 単位 B:個別の取組 5～30 単位
②土づくりとエコ農業掲載 と事例研究(業績扱い分)	20	30	10	
2. 文献解析レポート	2	10	—	5～10 単位
3. 表彰事業での受賞	2	30	20	10～30 単位
4. 土壤医の会活動業績	1	10	—	3～15 単位
計	37	—	—	—